

平成30年度学校評価アンケートの結果と改善策

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

1 平成30年度学校評価アンケートの実施について

(1) 保護者アンケートの実施

記入していただいたアンケート用紙に封をして提出いただき、寒河江校教頭が集計を行った。(対象者 8名)

(2) 教員アンケートの実施

寒河江校教頭が回収し集計を行った。(対象者 8名)

(3) アンケートの集計結果は、学校評価委員会で考察して改善のポイントを職員会議で提案し、その後の学校経営に生かすようにする。

(4) 結果は保護者にお知らせするとともに、ホームページにも公開する。

2 保護者アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

① 回答率は100%であった。

② 全体の平均値は、昨年度3.80に対して今年度が3.89となり、良好である。

③ 10項目中9項目で、4(よく当てはまる)と3(やや当てはまる)の段階を合わせた割合が100%であり、昨年度同様に良好である。

④ **2・5・7・9**の項目については4が100%であり2項目増えている。

⑤ 昨年度の平均値が3.8未満の項目の評価は下表の通りであり、今年度は、どの項目についても数値が良くなっている。(30年度平均値は太枠)

項目番号	設問内容	30年度 平均値	29年度 平均値
1	お子さんは、学校に行くことを楽しく思っている。	3.75	3.71
5	お子さんにとって、適切な学習目標となっており、内容の「わかる」授業となるように工夫されている。	4.00	3.57
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	3.88	3.71
9	お子さんにとって意義のある学校行事の企画・運営がなされている。	4.00	3.71
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信ができています。	3.88	3.71

⑥ 保護者会や学校行事、日々の送迎などの機会をとらえて、寒河江校の取組や学習の様子等を紹介し、教育活動への理解を深めていただいたことが、良好な評価結果につながったと考える。

項目 番号	設 問 内 容	30年 度 平均値	29年 度 平均値
2	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。	3.75	3.86
3	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。	3.75	3.86

⑦ ②・③の情報の発信に関する面が前年度より下がっている。

(2) 改善策

②・③の項目 について

- ① 学部だよりや全校での行事に関するお知らせ等の内容の充実を図る。
- ② 学習や子供達の作品、掲示物などの情報をお知らせし、送迎などの時に参観していただけるようにする。

3 教職員アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

- ① 全体の平均値は、昨年度 3.55 対して今年度が 3.22 となり、数値的には下がっている。
- ② 今年度の平均値が 3.0 未満の項目は下表の通りである。

項目 番号	設 問 内 容	30年 度 平均値	29年 度 平均値
7	小・中・高で児童生徒理解を共有し、一貫した指導ができて いる。(全)	2.75	3.14
10	児童生徒の実態に応じたキャリア教育や進路先の決定ができて いる。(個)	2.75	2.86
11	卒業後の進路に関連する情報を収集し、保護者への提供に努 めている。(個)	2.63	3.00
20	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信が なされている。(全)	2.88	3.71
22	高松小学校、医療、福祉、労働等の関係機関と連携が適切に 行われている。(全)	2.63	3.57
24	学校運営に教職員の意見が反映されている。(全)	2.88	3.57

- ③ 授業や行事の計画・反省時に気づいたことを話題にして検討を重ねてきた。これまでの取り組みについて再確認することにつながり、全体的に厳しい評価結果になったと考える。

(2) 改善策

⑦・⑩・⑪の項目について

- ・ 大江校の視察や職場訪問を実施し、寒河江校の教育課程との系統性や関係性を理解して指導できるようにする。
- ・ キャリア教育構想図の内容を再確認し、小学部のうちに育てたい力や課題を明確にして指導をする。

20の項目について

- ・ 地域散策やクリーン作戦などを継続し地域との交流を図るとともに情報を発信していく。
- ・ 「学校紹介リーフレット」の内容を充実させるとともに、地域の教育委員会や学校、関係機関へ配付し、寒河江校の教育活動の発信に努める。

22の項目について

- ・ 高松小に併設している特色を強みとして、交流及び共同学習の意義を全職員で確認し連携を推進していく。その他機関との連携については、個別の教育支援計画に基づきニーズを確認しながら推進を図る。

24の項目について

- ・ 組織として、学部会や分掌部会において、計画、実施、反省のサイクルを機能させる。具体的な課題を確認し改善を図る。

平成30年度 学校関係者評価(保護者アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	%				30年度 平均	29年度 平均
								4段階	3段階	2段階	1段階		
1	お子さんは、学校に行くことを楽しく思っている。							75%	25%	0%	0%	3.75	3.71
2	学校や学級担任はお子さんの教育について、よく話を聞いてくれる。							100%	0%	0%	0%	4.00	3.86
3	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。							75%	25%	0%	0%	3.75	3.86
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。							88%	0%	13%	0%	3.75	3.86
5	お子さんにとって、適切な学習目標や内容の「わかる」授業が工夫されている。							100%	0%	0%	0%	4.00	3.57
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。							88%	13%	0%	0%	3.88	3.71
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。							100%	0%	0%	0%	4.00	4.00
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。							88%	13%	0%	0%	3.88	4.00
9	お子さんにとって意義のある学校行事の企画・運営がなされている。							100%	0%	0%	0%	4.00	3.71
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信が来ている。							88%	13%	0%	0%	3.88	3.71
<p style="text-align: center;">■ 4 よく当てはまる ■ 3 やや当てはまる ■ 2 あまり当てはまらない ■ 1 当てはまらない</p>											3.89	3.80	

※1 アンケートの実施期間は、平成30年11月22日(木)から11月30日(金)まででした。

※2 10の質問項目に対し、4段階で評価していただきました。(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)

※3 アンケートの回収件数は100%、8件(8家庭中)でした。

【自由記述欄より】

- ・家庭の都合でなかなか出かけたりにできないので、色々な体験をさせていただいてありがとうございます。
- ・一人一人に合った活動で、充実した学校生活がおくれておりとても感謝しています。

平成30年度 学校関係者評価(教職員アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

項目	番号	内容	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	4%	3%	2%	1%	H30	H29
1 教育内容の充実	1	学校の教育目標や方針を意識し、具体的な取り組みに なっている。(個)												0.0	100.0	0.0	0.0	3.00	3.29
	2	児童生徒の実態に応じた目標や学習内容になっ ている。(個)												12.5	87.5	0.0	0.0	3.13	3.57
	3	児童生徒が十分に活動し、達成感の持てる授業が 実践できている。(個)												12.5	87.5	0.0	0.0	3.13	3.57
2 教育計画及び指導方法	4	児童生徒の実態や障がい特性を踏まえ、指導方法 を工夫している。(個)												37.5	62.5	0.0	0.0	3.38	3.71
	5	ITの授業では、役割分担を明確にして実施してい る。(個)												37.5	62.5	0.0	0.0	3.38	3.57
	6	個別の教育支援計画及び個別の指導計画について 見直しを行い指導に活用している。(個)												50.0	50.0	0.0	0.0	3.50	3.43
3 小・中・高・舎の一貫教育	7	小・中・高の児童生徒理解や教育課程で一貫性のある 指導ができている。(全)												0.0	75.0	25.0	0.0	2.75	3.14
4 保護者との連携	8	保護者の悩みや相談事に丁寧に耳を傾け、学習や 生活上の課題を共有できている。(個)												0.0	100.0	0.0	0.0	3.00	3.43
	9	保護者の意向を個別の教育支援計画や個別の指導 計画に生かし、授業等に反映させている。(個)												25.0	75.0	0.0	0.0	3.25	3.14
5 進路指導	10	児童生徒の実態に応じたキャリア教育や進路先の決 定ができている。(個)												0.0	75.0	25.0	0.0	2.75	2.86
	11	卒業後の進路に関する情報を収集し、保護者への 提供に努めている。(個)												0.0	62.5	37.5	0.0	2.63	3.00
6 保健安全指導と危機管理	12	健康と安全についての指導を計画的に行っている。 (個)												75.0	25.0	0.0	0.0	3.75	3.71
	13	児童生徒の障がいや疾病等について、養護教諭ま たは関係医療機関と連携して対応している。(個)												50.0	37.5	12.5	0.0	3.38	3.71
	14	日常の食育指導を適切に行っている。(個)												75.0	25.0	0.0	0.0	3.75	3.57
	15	教室及び学習環境等の整理整頓を意識して行っ ている。(個)												50.0	50.0	0.0	0.0	3.50	3.43
7 生徒指導	16	危機管理及び災害避難訓練が適切に行われてい る。(全)												50.0	50.0	0.0	0.0	3.50	3.86
	17	児童生徒の生徒指導上の課題を把握し、指導の 手立てを講じている。(個)												62.5	37.5	0.0	0.0	3.63	3.57
8 専門性の向上	18	学校研究及び自己研修に課題意識を持ち取り組 んでいる。(個)												12.5	87.5	0.0	0.0	3.13	3.57
	19	地域に対し、特別支援教育のセンター的機能を 果たしている。(全)												50.0	37.5	12.5	0.0	3.38	3.71
9 開かれた学校づくり 交流教育 関係機関連携	20	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会へ の情報発信がなされている。(全)												0.0	87.5	12.5	0.0	2.88	3.71
	21	交流及び共同学習が適切に実施されている。(全)												0.0	100.0	0.0	0.0	3.00	3.71
	22	高松小学校、医療、福祉、労働等の関係機関と 連携が適切に行われている。(全)												0.0	62.5	37.5	0.0	2.63	3.57
11 学校運営	23	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されて いる。(全)												25.0	62.5	12.5	0.0	3.13	3.71
	24	学校運営に教職員の意見が反映されている。(全)												0.0	87.5	12.5	0.0	2.88	3.57
	25	校務の分担が適切に行われ、協働体制ができ ている。(全)												25.0	62.5	12.5	0.0	3.13	3.71
12 組織 諸会議	26	校務組織が機能的に整備されている。(全)												37.5	50.0	12.5	0.0	3.25	3.57
	27	職員会議及び諸会議の設定が適切であり、機能 している。(全)												25.0	75.0	0.0	0.0	3.25	3.86
13 サービスの意識	28	日々の教育課題や悩みなどを気軽に相談し合 える職場の人間関係ができている。(全)												50.0	25.0	25.0	0.0	3.25	3.86
	29	服務規律を尊重し、事故や不祥事の未然防止に ついて、自分のこととして受け止め努力している。 (個)												62.5	37.5	0.0	0.0	3.63	3.86
	30	多忙感や負担感の解消に向けた取り組みがな されている。(全)												25.0	75.0	0.0	0.0	3.25	3.43
<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ■ 4:よく当てはまる ■ 3:やや当てはまる ■ 2:あまり当てはまらない ■ 1:当てはまらない </div>																		3.21	3.55